

# 清須学 開講記念シンポジウム

清須の地、かつてここは東海地方最大の都市でした。そのことは清須城の金箔瓦や朝日遺跡（弥生時代）の赤彩土器といった全国的にも珍しい出土品にしのばれます。

この地には、きっとまだ私たちが気づいていない魅力がたくさんあります。そこで、地域の歴史やそのかけがえのない魅力について、改めて学んだり、考えたりする場として、清須学講座を開講することとしました。

この度、その開講を記念してシンポジウムを開催しますので、ぜひ会場へお越しください。

## 開式 あいさつ

13:30～13:35

入場無料

9 (土)  
17

## 第一部 基調講演

13:35～14:25



講師 小和田 哲男 氏（静岡大学名誉教授）

テレビ番組の解説や大河ドラマの時代考証等でおなじみの戦国時代史研究の第一人者。著書『東海の戦国史』、『名城と合戦の日本史』ほか多数。

講演テーマ「物語としての清須城 ～ 時代を駆け抜けた城 ～」

清須城の変遷を城自体が時代とともに成長していく姿ととらえ、この城がこの国の歴史をどのように見つめていたのかを説き明かします。

## 第二部 パネルディスカッション

14:35～15:30

テーマ「郷土の歴史と地域の誇り」

### コーディネーター



内田 俊宏 氏

（中京大学経済学部客員教授）

テレビやラジオの番組で幅広く活躍中のエコノミスト。清須市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議議長も務める。

### パネリスト



山田 功 氏

（中日信用金庫理事長）

清須市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議委員として清須学を提唱。



加藤 富久 氏

（郷土史家）

元愛知県立高等学校教諭で、清須市文化財保護審議会委員を務める。



原田 幹 氏

（愛知県教育委員会文化財保護室主査）

学芸員。著書『東西弥生文化の結節点・朝日遺跡』ほか。

### アドバイザー



小和田 哲男 氏

（静岡大学名誉教授）

【日時】平成28年9月17日（土）午後1時30分開演 ※午後1時開場

【会場】清須市春日公民館 大ホール（清須市春日東出8番地2）  
（電話）052-400-2700

【申込方法】チラシ裏面に必要事項を記入し、FAX、郵送、持参により、清須市役所企画部企画政策課へお申し込みください。

【問合せ先】清須市役所企画部企画政策課（電話）052-400-2911



# 会場

## 清須市春日公民館 大ホール

(清須市春日東出8番地2) TEL. 052-400-2700



### アクセスのご案内

- **きよすあしがるバスでお越しの方**  
オレンジルート・サクラルートをご利用ください。  
(降り場：春日公民館)  
※ 詳細は時刻表をご確認ください。
- **お車でお越しの方**  
春日公民館の**東側駐車場**(春日公民館駐車場、春日B&G多目的運動場)ほか**臨時駐車場**をご利用ください。  
※ 駐車可能台数に限りがありますので、なるべくお乗り合わせの上、お越してください。

### 【臨時駐車場】

- ① 青山製作所様駐車場
- ② トヨタ名古屋自動車大学校様グラウンド
- ③ 春日老人福祉センター東駐車場
- ④ 春日老人福祉センター駐車場

## お申込み方法

申込み期限：平成28年8月31日(水)

①団体名、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号を明記の上、次のいずれかの方法でお申込みください。

- 1 FAX：【052-400-2963】 下記の様式にご記入の上、FAXをお送りください。
- 2 メール：【kikakuseisaku@city.kiyosu.lg.jp】 必要事項をご記載の上、メールをお送りください。
- 3 郵送：【〒452-8569(住所不要) 清須市企画部企画政策課】 下記の様式にご記入の上、ご郵送ください。
- 4 ご持参：下記の様式にご記入の上、企画部企画政策課(本庁舎2階)又は各支所(西枇杷島支所、清洲支所、春日支所)の窓口までご持参ください。

① 団体名 ※ 個人で申し込まれる方は記入不要	② 住所 ※ 団体に所属されている方は、団体住所	③ 氏名	④ 年齢	⑤ 電話番号 ※ 団体に所属されている方は、団体の電話番号

※ ご記入いただいた個人情報厳重に管理し、シンポジウム開催業務以外の目的では使用いたしません。  
※ 参加決定のご連絡はいたしません。定員を超えてご参加いただけない方には、ご連絡をさせていただきます。